

小論文検定 2022 年第 1 回検定(前期・後期)の課題

スタンダードコース

4 級 / 5 級 / 6 級

制限字数=800字 時間=60分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 少年法改正による実名報道について

2022年4月から18歳と19歳を「特定少年」と位置づけ、起訴されれば実名報道が可能になる改正少年法が施行された。少年法の改正は、成人年齢の引き下げに合わせたもので、18歳、19歳を引き続き保護の対象とする一方で、17歳以下とは立場が異なるとしている。

22年2月には最高検察庁が「犯罪が重大で、地域社会に与える影響も深刻であるような事案」について実名公表を検討すべきとの基本的な考え方を全国の検察庁に通知している。

実名報道については少年の将来の更生の妨げになるとする意見がある一方で、適正であり犯罪の抑止力につながるなどの意見もある。

あなたは実名報道に賛成か、反対か、どちらかの立場を選んで800字以内で述べよ。

マスターコース

1 級 / 2 級 / 3 級

制限字数=1200字 時間=90分
文章は常体で書くこと。

■課題■ 電力エネルギーの将来について

2022年3月、東京電力・東北電力管内に対して政府は「電力需給ひっ迫警報」を出した。同警報は東日本大震災と原発事故で電力需給がひっ迫したことから12年に導入されたが、出されたのは今回が初めてである。

21年10月に閣議決定された国のエネルギー政策の中長期の指針「第6次エネルギー基本計画」では、50年のカーボンニュートラルなどを目指して、火力発電比率をできる限り引き下げ、再生可能エネルギーの主力電源化を徹底していくことが示されている。一方で、太陽光発電などの再生可能エネルギーは安定供給が大きな課題である。また、昨今の資源価格の高騰が電力価格にも影響を与えている。

あなたは電力を安全・安定的に供給していくためにはどうすべきと考えるか、現在の日本の電力構成やエネルギー基本計画の内容をふまえたうえで、1200字以内で述べよ。